

みんなで決めて、みんなで行動

2016年度年間活動のポイント



8 県伝



発行所
NTT労働組合
九州総支部

〒812-0013 福岡市
博多区博多駅東3-2-28

TEL 092-714-8296
FAX 092-461-2242

発行責任者
田畑忠治
編集責任者
久保里美



2016年度年間活動のすすめ方については、前号掲載のとおり、10月11日(火)に開催した第4回分会長(拡大)会議で意思統一を図りました。本号では、年間活動のすすめ方のポイントについて、総支部・岡本事務局長に聞きました。

活動を進めるにあたっての基本的な考え方についてお聞かせください。

組合年度では、10月1日から新年度に入ります。2016年度の年間活動を進めるにあたり、第4回定期大会(2016・8・23)で決定した2016年度活動方針をふまえ展開していきます。展開にあたっては、「活動の原点は職場である」を基本に、総支部と分会それぞれの機能・役割分担のもと「みんなで決めて、みんなで行動する」という活動のサイクルを実践していきます。

次に本年度の主要課題についてお聞かせください。

分会機能の充実・強化に伴うさらなる定着、仲間づくりの取り組み、沖縄の基地問題を含めた平和の取り組み

執行委員長
田畑忠治



旬感

自然災害に日頃からの備えを

熊本地震発生から半年が経過しようとしていた10月8日、阿蘇山では36年ぶりに爆発的噴火が発生した。震災からの復興に向け、住民の方々は、日々懸命に努力されている中での発生である。爆発により噴石が飛散し、一歩間違えれば人的被害も想定された大爆発であった。街は灰色に染まり、加えて、雨により固まってしまう火山灰は、非常に厄介である。

私の自宅がある鹿児島でも、日頃から桜島上空の風向きに注意しなければならず、ひとたび降灰となると、灰の除去や清掃等に苦慮す

る。そのことを思うと住民の方のご苦勞が身に染みる場所である。

日本には110の活火山があり、そのうち監視・観測体制の充実などが必要な火山は、火山噴火予知連絡会によって、50の火山が選定されている。秋の行楽シーズンを迎え、山にでかけることもあると思うが、常に注意が必要であると思っている。

地震・台風・大雨等、近年大規模な災害が発生しているが、自然災害に対しては日頃からの備えと、情報収集が大切であることを再認識したところである。

事業構造の転換に伴う事業運営のあり方への対応、中・長期人員政策論議をふまえた具体的な対処等であり、いずれも重要な課題です。

では、それぞれの主要課題に対する具体的な取り組みについてお聞かせください。

分会機能の充実・強化に伴うさらなる定着、分会機能の充実・強化を実施し、1年が経過しました。1年間のサイクルを終えた中で、



2015年度仲間づくりフォーラム(2016.2.10-11)

40歳を過ぎ、体のあちこちにガタがきていくような気がする。最近、右足裏の踵付近に痛みが出てきた。足の疲れや筋肉痛と自分なりにマッサージを続けているが、いまだに痛みが取れず数カ月が経過している。身近に仲良く痛風と闘っている先輩があり、その話をしたら、痛風と言われた。しかし、指の付け根に痛みがあるわけではなく腫れもないので、痛風とは思いたくない。病院で検査すれば直ぐに結果は出ると言われたが、痛風と診断されても、食生活(暴飲暴食)を指摘され薬を飲んで痛みを抑えるだけで、真の解決策にはならないと思う。まだ痛風と診断されただけではない。今後、徐々に暴飲暴食を控え、生活習慣の改善をすることが最も大切な予防法であるような気がする。気をつけよう!

はっちゃんねる

生活習慣を改善する

(谷口 政洋)



第27回長崎平和フォーラム(2016.8.7-9)

は、西本部労使間における人員政策の検討を注視しつつ、事業戦略に基づく人員配置、九州プロットトータルでの人員配置の最適化など、「雇用確保」を第一義に対応を行ないます。

【1面からつづく】
平和の取り組み
 「平和なくして労働運動なし」を基本認識に、組合員、家族の平和意識の高揚と、「平和の尊さ」「戦争の愚かさ・悲惨さ」を次代へ語り継ぐことを意識した取り組みを展開していきます。
 とりわけ、「在沖米軍基地問題」の解決や「核兵器廃絶」「世界の恒久平和」に向け、現地長崎・沖縄分会とも連携し、全国の仲間とともに正確な情報発信や課題解決に向けた具体的な行動を継続していきます。
事業運営体制のあり方 論議への対応
 現在西本部段階において、さらなる収益基

盤の拡大・確立に向け、ミッション会社の役割や効果的・効率的な力（人・モノ・ビジネス）を二ツト機能の見直しなど、事業運営体制のあり方の検討・論議が行なわれていきます。
 現時点、九州プロットクへの影響は明らかになっていませんが、西本部段階の論議状況等を注視しつつ、主体性をもって、九州カンパニー等と対応・論議を行なうとともに、分会と連携し職場組合員への情報共有に努めます。
人員政策等の取り組み
 九州プロットクにおける「中長期的な人員政策」については、この間の労使間論議において一定の方向性を示すことができました。今後



西本部防災訓練もよう(2015.9.28)



平成28年度上期安全衛生対策会議もよう(2016.5.13)

なお、今後、事業環境の変化や事業運営体制のあり方論議により、運営体制等の見直しが生じた際は、迅速かつ柔軟な対応を行ないます。
安全・健康をすべてに優先した取り組み
 九州管内において、穴掘建柱車の逸走による人身事故、全国で見ると直近では、2件の転落死亡事故が立て続けに起こっており、強い危機感を覚えます。引き続き、「安全と健康はすべてに優先する」との基本認識のもと、分会とも連携し、あらゆる事故、飲酒運転の根絶に向け、対応の強化を図ることとします。

最後に組合員の皆さんに一言お願いします。

職場組合員までの迅速な情報共有、方針確立までの徹底的な論議方針実行に向けた組織一丸となった取り組みなど、職場、部会、分会、総支部が十分な認識合わせ、連携のもと活動を進めていきます。

ありがとう 50年 いれからモ **キャンペーン** 実施中

ぬり絵
クイズ
エッセイ
短歌
クロスワード

川柳俳句

賞品プレゼントの応募企画が満載!
今すぐアクセス!

スマートフォン・ケイタイをご使用の方は、右のQRコードをお使いください。

電通共済生協 検索

電通共済生協グループ

キラ星★九州

マラソンの季節到来!

私は、数年前に仲間誘われてマラソンを始めてしまった!? “始めてしまった”とは、マラソン経験者からの誘いに軽く乗ってしまったのだ。いくつかのマラソンでは、時間切れも経験したが、どうにか完走することの楽し

さを味わうことができるようになった。一緒に参加している仲間は、いじわるなもので、新たな試練を与えてくれる。また、トライアスロンのチームで参加しないかという誘いにも乗ってしまった。それでも果敢にチャレンジし、



左から3番目が田場さん

いくつかのトライアスロン大会で完走(ラン担当)した。

一番の楽しみは、完走後の慰労会。疲れてはいるが、毎回おいしいビールを飲むたび「自分をほめたい」と思っている。

12月には那覇マラソンがあり、NTTの仲間も大勢参加する。私もファンランで完走するぞ~。

(沖縄分会 田場 牧子)